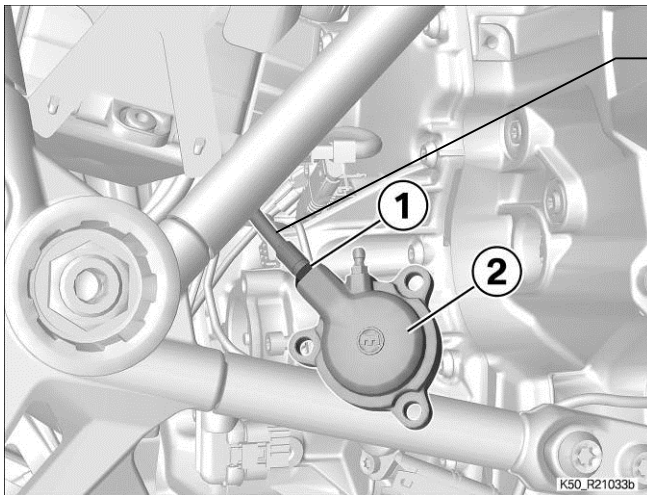


改善箇所説明図



R1200GS



クラッチパイプ

- ① オイルライン接合部
- ② クラッチスレーブシリンダー

注： は交換対象部品を示す

右後方からの図

基準不適合発生箇所

クラッチスレーブシリンダーにおいて、クラッチパイプとの接合部の加工が不適切なため、接合部の表面が粗いものがある。そのため、クラッチパイプを接合すると、当該パイプの先端に取り付けられているＯリングが損傷してシール性が損なわれ、接合部よりクラッチオイルが漏れ、最悪の場合、クラッチが作動しなくなり、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、クラッチスレーブシリンダーおよびクラッチパイプのＯリングを良品と交換する。

識別マーク（白点）

クラッチスレーブシリンダーに白ペイントマークを付ける（図示とおり）

